

タリ7 presents

トーク&ライブ 2018

memory of ~ 相倉久人に捧ぐ

2018年

6月17日(日)

開場：15:30 / 開演：16:00

日経ホール

(東京都千代田区大手町1-3-7)

第1部：トーク

山下洋輔・ゲスト：藤森照信・菊地成孔

第2部：ライブ

山下洋輔デュオ・プラス

山下洋輔(pf)・堀越 彰(ds)・菊地成孔(ts)

前売：7,000円(税込) 全席指定

当日：7,500円(税込)

チケット3月17日(土) 一般発売開始

- ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード：72790)
<http://l-tike.com/yttl>
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード：108-395)
<http://w.pia.jp/t/yosuke-y/>
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/yttl/>
- CNプレイガイド 0570-08-9999 (10:00~18:00)

SHOP店頭独占販売 2月24日(土)~

- disk union (新宿ジャズ館、JazzTOKYO)

主催：オレンジ世代のタリ7
制作：サードアイディスク
制作協力：ジャムライス/ディスクガレージ

■ 公演に関する問い合わせ
ディスクガレージ 050-5533-0888(平日12:00~19:00)

相倉久人

Hisato Aikura

●1931年、東京生まれ。山下洋輔との交流は半世紀を超える。音楽評論家としての活動はジャズをはじめポップス、歌謡曲、現代音楽にもおよび。著書は『新書で入門・ジャズの歴史』『相倉久人にきく昭和歌謡史』『ジャズの証言』(山下洋輔との共著)など20冊以上。2015年没。



撮影・渡辺達生



山下洋輔

Yosuke Yamashita

またまた不思議なメンバーが集えて、嬉しい。藤森先生は拙書「ドブラダ門」が最初に世に出る時の生みの親だ。最近では、祖父の造った「明治の五大監獄」のうち、最後に残った奈良のものが保存されるかどうかという時期に相談させていただいた。結果、保存が決まり、重要文化財にもなった。NHK大河ドラマ「西郷どん」の一回目に我が身が現れるのも、「ドブラダ門」が朝日文庫で再版されたのも、全て元をたどればこの方にある。今でもお聞きしたいことは沢山あるので、生での会話が楽しみだ。

その流れに菊地成孔がどのようにカラむかも予想が出来ないし、第2部の堀越彰を加えた久しぶりのトリオもあり、何が起きるか分からないミーティングになる、とだろう。

「何が起きるか分からないことに意味がある」という趣旨の相倉久人の言葉があったと思うが、今回の催しもまたその相倉久人に捧げて恥じない、ぶち飛んだ面白いものになると確信している。



●1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外のジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。2009年、「山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサート」を開く。16年2月、ウィーン楽友協会ホールで佐渡裕指揮のトーン・キュンストラー管弦楽団と共演し、大成功を収める。99年芸術選奨文部大臣賞、03年紫綬褒章、12年旭日小綬章受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。



山下洋輔
ニューヨークトリオ
30周年記念アルバム
6.13 on sale

●1946年、長野県生まれ。建築史家、建築家。東京大学大学院博士課程修了。東京大学生産技術研究所教授、工学院大学教授を経て、現在は東京大学名誉教授、工学院大学特任教授、江戸東京博物館館長。専門分野は建築史。近著に「磯崎新と藤森照信のモダニズム建築談義」(六耀社)、「近代日本の洋風建築 開化篇・栄華篇」(筑摩書房)等、著作多数。近作に《多治見市モザイクタイルミュージアム》《ラ コリーナ近江八幡たねや 総合販売場・本社屋》等、建築作品多数。

藤森照信

Terumitsu Fujimori



●1963年生まれ。音楽家/文筆家/大学講師。音楽家としてはソングライター/アレンジ/バンドリーダー/プロデューサーをこなすサクソフォーン奏者/シンガー/キーボーディスト/ラッパーであり、文筆家としてはエッセイストであり、音楽批評、映画批評、モード批評、格闘技批評を執筆。ラジオパーソナリティやDJ、テレビ番組等々の出演も多数。2013年、個人事務所株式会社ビューロー菊地を設立。



菊地成孔

Naruyoshi Kikuchi

堀越

Akira Horikoshi

●東京生まれ。1990年、山下洋輔ニューヨークトリオでプロデビュー。94年からは山下洋輔デュオ・プラスとして10年に渡り活動。邦楽、民俗音楽との共演など幅広いジャンルをこなす。2012年に尺八奏者・小濱明人と



LOTUS POSITIONを結成し、15年には山下洋輔も加わりスロヴァキア、チェコをツアー。パフォーマーのフィリップ・エマールらとのINSTINCT、ピアニスト三松優子とのOBSESSIONでも活動中。